

第三十五回記念

# 大宮

# 薪 飛

TAKIGI-NOH

第一日目

5/27(金)

素謡 (金春流)  
能 (金春流)  
狂言 (和泉流)  
能 (宝生流)

葛 翁  
昆 布

乱

城 売

金春 憲和  
金春 安明  
野村 万作  
野村 萬斎  
宝生 和英

第二日目

5/28(土)

素謡 (金春流)  
能 (観世流)  
能 (和泉流)  
能 (金春流)

魚 翁  
石 巴

法 橋

金春 安明  
武田 宗典  
野村 萬斎  
本田 光洋



「石橋」



(鑑能券)

電話

先行予約

(S席・A席)

3月

5日(土)・6日(日)

12日(土)・13日(日)

午前10時受付開始

A席は先行割引あり

予約電話番号 0120-400-106

開演時間 午後5時40分  
武蔵一宮氷川神社境内

(雨天の場合は市民会館おのみや大ホール)

●鑑能券: 全席指定 S席 ¥7,000  
パンフレット付 A席 ¥6,000 (A席の先行予約は¥5,000)

●先行予約: 平成28年3月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日) 午前10時から午後3時まで(※5日は午後5時まで)

●一般販売: 平成28年4月8日(金) 午前10時より ※詳しくは下記の事務所または観光案内所へお問い合わせください。

●販売場所: 大宮駅観光案内所(JR大宮駅東西自由通路内) 浦和観光案内所(JR浦和駅 アトレ浦和South Area/4月17日(日)まで)

五月二十七日(金)

葛城 大和舞 金春流

山伏の一行が葛城山で吹雪に遭い、そこに現れた里女が一行を自分の庵に案内する。山伏が夜の勤行を始めると、女は葛城の神であり、岩橋を架ける使命を成し遂げられず苦しんでいると言って消える。山伏たちが葛城の神を慰めようと祈っていると、葛城の神が姿をみせ、大和舞を舞うが、夜明けの光で姿があらわになる前に消えていく。

乱 宝生流

親孝行者の男、高風は、揚子の市に出て酒を売れば富を得られるという不思議な夢のお告げ通り商売すると裕福な身となる。その市では、酒をいくら飲んでも顔色が変わらない者がいる。不思議に思い名を尋ねると、海中に住む狸々だと言う。

その夜、高風は潯陽の江のほとり酒を持って狸々を待ってみる。すると狸々が現れ、高風に逢えたことに喜び酒を交わし浮きやかに舞う。波を蹴ったり流されたり、波間に浮き沈みするなど独特な舞の型が見どころ。

第三十五回の開催を記念して、乱、石橋などのおめでたい演目をご用意致しました。

五月二十八日(土)

巴 観世流

木曾の僧が都に上る途中、琵琶湖の畔の粟津の原に差し掛かると、神前に参拝に来た女が涙を流している。女は古歌を引き、粟津の原の祭神である義仲のことが自分が亡者であることを明かし消えていく。夜になり僧が供養をしていると先の女が武者姿で現れ、巴の霊であることを明かす。巴は義仲と最期を共に出来なかった恨みや己の身の振り方を克明に描き、執心を弔うよう僧に願い去って行く。

石橋 金春流

中国の清涼山に文殊菩薩の浄土にかかる石橋があった。橋は深い谷をまたぎ、細く長く、滑りやすい。仏力を得たものだけが渡れるこの石橋を、旅を続ける寂照法師は命をかけて渡ろうとする。すると、文殊の使者である獅子が現れ、石橋の傍らに咲き誇る牡丹の花に戯れて、豪華・勇壮に舞う。世の泰平を祝い、舞い納める。

チケットのお求め方法は以下の2通りございます

① 先行予約販売 3月5日(土) 午前10時から

- 一般販売に先駆けて電話先行予約(S席・A席)を実施します。
●A席は割引になります。
●電話先行予約時の座席指定・案内は出来ませんのでご了承ください。
●電話先行予約の際は、申込順に順次最前列より座席をお取りします。
●受付日時・電話番号をお間違えないようお願い致します。
●電話が混み合いかかりにくい場合がございますがご了承ください。

受付日: 3月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日) 午前10時~午後3時(※5日のみ午後5時まで)

受付電話番号: 0120-400-106

引換期間: 3月17日(木)~31日(木)
引換場所: 大宮駅観光案内所または浦和観光案内所
※上記期間に引換できない場合、予約は無効となります。
※代金引換配送販売も行います。

② 一般販売 4月8日(金) 午前10時から

Table with 3 columns: 販売期間, 販売場所, 販売時間等. Includes details for 大宮駅観光案内所 and 浦和観光案内所.

守り伝えよう人類の口承及び無形遺産の傑作

ユネスコによる「無形文化遺産 能楽」

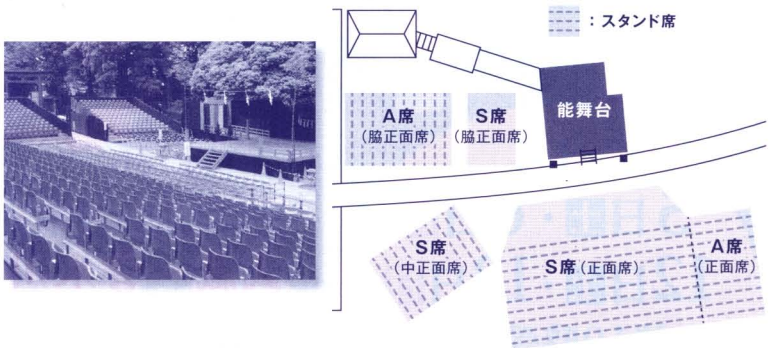
ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は世界の無形文化遺産保護の一環として、平成13年5月「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を行いました。これは歴史、芸術、民俗学、社会学、人類学、言語学、文化などの観点からたぐいえない価値を有する伝統的文化の継承と発展を目的としており、日本からは能楽がこの第一回傑作として宣言されました。

●鑑能券(全席指定・パンフレット付) S席 ¥7,000 A席 ¥6,000(A席は先行予約期間内、¥5,000)

●会場 武蔵一宮氷川神社境内 さいたま市大宮区高島町1-407
交通 ●JR大宮駅東口から徒歩20分、または東武野田線大宮公園駅から徒歩15分
※雨天の場合は市民会館おおみや大ホールに変更(会場決定 午後3時)

- 演能中の入場は一切できません。演能開始後は幕間まで入場できません。
■演能前に曲目の解説を行います。
■内容等に変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●会場レイアウト



公益社団法人 さいたま観光国際協会
お問い合わせ先
事務所 048-647-8339(土・日・祝日休み)
大宮駅観光案内所 048-644-1144
浦和観光案内所 048-883-1055